

はやぶさ 第61号 2013年12月27日(金)

=====

発行責任者： 一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

理事長 平本 靖夫

（Captain 平本：（株）I&C・HosBiz センター）

編集責任者： 理事 石川 昌平

はやぶさのバックナンバーURL：<http://keiei-tokkunshi.jp/maga.php>

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

◆DVD「経営特くんゲームのすすめ方」をプレゼントします。下記よりお申し込みください。

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

メルマガ「はやぶさ」 第61回目の発信です。

著者：青山ビジネスフォーラム 会長

藤井 晃

2014年1月23日（木）開催の第3回経営資源パワーアップ講座の講師。

第3回経営資源パワーアップ講座の詳細は、以下のURLページ：トップ画面を参照
ください。

<http://keiei-tokkunshi.jp/>

タイトル：経営者が知っておくべき銀行との付き合い方 5回シリーズ

***** 本題 *****

その2：メディアも大きく採り上げる銀行の出来事。まず、銀行という会社を理解しましょう

経営相談が私の業務であります。日頃ご相談を受けるのは資金繰りの話が多く、辿りつく
ところは、前向きにしろ後ろ向きにしろ、銀行対策の事がほとんどです。

私が元銀行員だったことで、相談し易いのかもしれません。

同じ様に銀行出身者といっても、数年だけ勤めた方、営業店だけにいた方、本部の一部署が長い方等、様々です。

こういう方々の中には銀行対策コンサルタントを看板に活動されている方もおります。私が前回の執筆者プロフィールで、業歴・職歴に少しこだわった自己紹介をしましたのは、銀行員としての業務全般を全うして経営者としての痛みも経験すること、即ち「貸す側」、「借りる側」の両サイドを体験することが銀行対策には大事なので、いささか自信があると申し述べたのです。

TVドラマ半沢直樹が大ヒットし、その後にみずほ銀行の暴力団融資がマスコミで大きく採り上げられました。

それほど銀行という組織は、誰もが少しは知っていても実はよく知らない存在なのです。だから興味が湧くのではないのでしょうか。

半沢直樹は銀行経験者から見れば、自分はその様にはできないな、でもあんなふうにやりたかったな。という感想でしょうか。外から見れば給料は安定、若い行員が経営者らしき人と堂々と話している。企業の成長過程に適切なアドバイスをしていく。

格好いいエリートに写るかもしれません。実際はがんじがらめの組織で普通のサラリーマンと同様です。アドバイスをするどころかお金を貸すかどうか、自分に与えられた目標をどうこなしてゆこうか、個人の力量なんて発揮できる部分はどこなのか、と迷う行員が沢山いるのが実態です。

金融庁や本部の検査。国税の査察。取引先や上司との確執。出世、転勤、人事問題などはリアルに演じられている部分も多く、TVドラマ仕立てがよく出来ていたと思います。

みずほ銀行のコンピューター障害や反社会的勢力への融資問題は、三行合併の弊害だ、とマスコミは大騒ぎで報じました。確かに内部抗争もあるでしょう。初動措置、対応の悪さもありますが、政治家がらみや暴力団系のグレーな融資はこの銀行にもあるのです。

銀行は人事部が強いと言われるのは、出世競争の中にいる銀行員たちの声から出たイメージかもしれませんが、対外的な事を仕切る広報部や総務部という部署にも力強い人物が配属されています。銀行は不祥事故が起こってはいけないという一般的には厳しい眼で見られているのです。

私はこのシリーズの執筆を、銀行借入がある会社の経営に携わる方をイメージして、対象にしています。

私達はビジネスをする上で銀行とつきあわない訳にはいきません。まずは銀行という会社を理解していきましょう。

日頃銀行を生活費の口座や貯蓄が主目的で利用される方は、まあそんなに悪くない印象をお持ち

でしょう。A 銀行の窓口は結構美人がいるとか、B 銀行はおばさんばかりだね、とかそんな会話が聞こえます。ところが日常借入のある中小企業の経営者の方は批判的で、なんとなく好きになれない様です。

元銀行員の私でさえも、今でもなんとなく好きになれません。不思議ですね。

お金を借りている、貸してもらっている、という独特の負い目みたいな感覚があるんですね。

そして会社の業績が不調で約定どおり返済ができなくなると、とたんに足が向かなくなります。私でさえ会社再建中はそうでしたから、この気持ちはよく分かります。

しかし、相手は他人様から借りて来た資金に、それなりに高い金利であなたの会社に貸して利鞘を稼ぐ「貸金業者」です。貸金という形で資金を運用する。こちらは借入という形でそれを活用する。

お互いにビジネスパートナーであり、対等です。

さて、ここで銀行の生い立ちと歴史を少し述べます。

明治政府は日本橋三越の隣、両替商で金貸しを始めていた三井とか、関西の鴻池、後の三和。泉屋、後の住友などに株式会社化をすすめました。それが銀行となり財閥が形成されました。その後 1920 年代に昭和の金融恐慌が起こり、銀行法が制定されました。最低資本金等が決められて銀行経営の健全化が求められていきます。そして戦後は財閥が解体となり、証券取引法ができて銀行と証券の分離が明確になりました。

資金の使い道の性質によって、日常の運転資金は短期金融として普通銀行が担い、設備資金などの長期金融は長期信用銀行や信託銀行が担う体制になりました。

次の大きな波は 1980 年代の金融自由化です。規制されていた預金金利が自由化へ。市場金利連動型の定期預金が出現します。

今回は、信用創造、環境の変化を取り上げます。

◆DVD「経営特くんゲームのすすめ方」と小冊子「経営のゴールド免許の取り方」をプレゼントします。下記よりお申し込みください。

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

***** お知らせ *****

ボード型マネジメントゲーム「経営特くんゲーム」のご案内

<http://keiei-tokkunshi.jp/>

◆5 時間コース(トライアルゲーム

「初回体験受講」の場合はテキスト代 1,000 円)

特典として (1) 小冊子「経営のゴールド免許の取り方」を差し上げます。

* 毎回、熱心な皆さんが参加されています。繰り返し参加される事によって、経営力がパワーアップされています。

トライアルゲームを一度経験された方の再受講も歓迎します。

再受講の費用は別途お問い合わせください。

二度、三度と経験を積まれることをおすすめします。

1) 1 月 1 8 日 (土) 1 3 : 3 0 ~ 1 8 : 3 0 台東区 三ノ輪

2) 2 月 2 2 日 (土) 1 3 : 3 0 ~ 1 8 : 3 0 台東区 三ノ輪または新御徒町

詳細のご案内は参加申込者あてに別途メールを差し上げます。

◆経営特訓士資格認定講座

* 第 6 回の認定講座 (11 月 9、1 0) には、新たにインストラクターをめざす、3 名の方が参加されて、販売機会を獲得する競争入札も行い、白熱したゲームが全部で 5 期展開され、マネジメント会計 3 表 (MO、精算表、BS・PL) の作成方法や分析結果の使い方をしっかりと体得されました。

以下のホームページで 1 5 名のプロフィールを紹介していますので、ご覧ください。

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/staff.php>

* 第 7 回の認定講座は、

3 月 2 2 日 (土)、2 3 日 (日) 1 0 : 0 0 ~ 1 8 : 0 0 北区 北とぴあ

(JR 王子駅 ~ 徒歩 2 分、東京メトロ南北線 王子駅直結)

http://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_35.pdf

1 日コースとの組み合わせで、2 日間の履修とすることもできますので、ご相談ください。

◆インストラクター資格認定講座

＊第5回の認定講座は、

現在のところ未定ですが、来年の4－5月頃を予定しています。

開催場所等は参加申し込み者あてに別途ご案内いたします。

11 月 30 日に開催の第 4 回認定講座で新たに3名（阪本氏、野沢氏、八木氏）の認定インストラクターが誕生しました。

イラスト付きで、以下のURLに掲載する予定です。

<http://keiei-tokkunshi.jp/staff.php>

注)「経営特くんゲーム」の概要は、下記のHPを参照ください。

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

◆経営者、後継者、経営幹部向け夜間研修コース

経営資源パワーアップ講座として、平日夜間の2時間セミナー開催を開催しております。

三現（現場、現物、現実）主義にもとづく実戦講座です。

第3回 2014年01月23日（水） 実説 半沢直樹 中小企業版 元バンカーが語る
金融機関との付き合い方)

＝基調講演と参画型パネルディスカッション＝

○ 元バンカーの藤井氏の豊富な実体験と平本理事長の豊富な経営支援体験で生々しく語り、実情にせまります。

◎ 認定経営特訓士の方には、該当するマスターコースの講座を履修していただいたとして単位を認定します。

詳細は以下の HP を参照ください。

http://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_2_34.pdf

第4回以降の「経営資源パワーアップ セミナー」のテーマと日程です。手帳にメモして
いただきたくお願いいたします。

場所、時間は今回のご案内と同じ：北トピア、17:30～19:30 です。

第4回 2014年02月13日（木） クラウド型多品種・少量・短納期
工場管理支援システムと三現主義
講師は 当社団法人 理事長 平本靖夫 です。

第5回 2014年03月12日（水） 「経営品質」とは
講師は経営品質セルフアセッサー、当社団法人の
認定インストラクター、（株）I&C・HosBiz センター
執行役員である 高橋 清 です。

詳細は、以下のHPを参照ください。

<http://keiei-tokkunshi.jp/schedule.php>

=====

編集後記

はやぶさのバックナンバーURL：<http://keiei-tokkunshi.jp/maga.php>

「はやぶさ」の第61号を発行しました。

・平成25年（2013年）最後の金曜日です。

今年1年は「経営特くんゲーム」種まきの年となりました。お陰さまで、トライアルゲーム
参加者： 103人、認定特訓士講座：18人、認定インストラクター講座：16人、
認定マスター講座：3人。また、上尾商工会議所の後継者育成講座の2日間：16組32人、
経営支援機関の税理士対象の高度実践人材育成講座の2日間：13人、と外部の研修も実施
することができました。

さらに、10月26日に放映の「アドマチック天国」（教育テレビ）にも出演しました。

来年は中小企業後継者や起業家、就活の学生向けの講座・研修を目指しますので、ご協力のことよろしくお願いいたします。

読者の皆様から、ご要望や率直なご意見をいただけると、力が湧きありがたいです。
皆様からのメールをお待ちしております。

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

=====

一般社団法人 経営特訓士協会（略称：K T G A）

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

http://asu12.com/d.php?t=test&m=stone_river@hosbiz.net

=====